

平成 25 年 1 月 1 日

編集後記

教育的な活動は学会が果たすべき大きな役割のひとつです。教育小委員会ではシラバスを整備して学会が行う教育の具体例として一般に公開しました。このシラバスに則って、春と秋の学術大会で入門講座・専門講座が開設され、順調に系統だった講義を積み重ねてきたのはご承知の通りです。しかし、各講座は非常に短時間で構成されているため、一度聴講しただけではシラバスの項目を理解するには不十分です。あくまで本講座は学習のきっかけであり、聴講した内容は研究の「たね」に過ぎません。これから「たね」を植えて、アイデアという栄養を十分に与えつつ研究成果という花を育てて頂くことを切望しています。さらに、都合で講座に出席できなかった会員のために、学会ホームページの個人ページに **e-Learning** を整備して、許諾が得られたコンテンツを公開しています。このような事業を通じて学会が行う教育の目標として、未来の学会を牽引する人材を育成することをあげることができます。数多くの優秀な人材が輩出されることを祈っています。

教育小委員会は平成 24 年度をもって解散し、新たに教育委員会が発足します。常設委員会に格上げすることで、学会の教育に関する取り組みが、より大きく、ダイナミックに躍進することを信じて疑いません。今後とも皆さまのご協力ご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

(公財) 天理よろづ相談所病院 錦 成郎

平成 24 年度 教育小委員会：

委員長	大西 英雄 (県立広島大学大学院)		
副委員長	錦 成郎 (公益財団法人天理よろづ相談所病院)		
委員	川下 郁生 (広島国際大学)	委員	浅田 恭生 (藤田保健衛生大学)
	江島 光弘 (東京女子医科大学附属病院)		河村 誠治 (純真学園大学)
	奥田 保男 (放射線医学総合研究所)		藤田 功 (さいたま市立病院)
	加藤 英幸 (千葉大学附属病院)		梁川 範幸 (千葉大学附属病院)
	土井 司 (大阪大学附属病院)		
	保科 正夫 (群馬県立県民健康科学大学)		